

高田 克彦

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 公園などに洋式トイレの設置、免許返納後のサービスの市民要望について。（15分）</p> <p>（1）運動公園・近隣公園などに洋式トイレは必ず一つは設置するようにしてもらいたい。</p> <p>（2）各自治体では、免許返納者へのサービスを返納促進から行っているが、当市でも是非、実施してもらいたい。</p> <p>2 きわだたせ、輝く市にするために。（45分）</p> <p>国立社会保障・人口問題研究所（2017年4月）の指摘を待つまでもなく人口減少を体感してきています。一方で、都心への一極集中がすすんでいます。ここには、抜本的な対策をおろそかにしてきた歴代の自公政権の失政があります。昨今では若い世代を獲得するためにどうしたらきわだたせ、魅力ある自治体にするかソフト事業を中心に、必死に取り組んでいます。当市は、自治体間の激しい競争にさらされているといっても過言ではありません。平成30年度の鶴ヶ島市予算からは、とても自治体間競争に打ち勝とうという姿勢は感じ取れません。10年以上前には他の自治体が若い世代が減少する中、当市は若い世代を増やしていたという実績があります。</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育委員会教育長</p>

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>(1) 平成30年度鶴ヶ島市予算において、自治体間競争に打ち勝とうという施策はありますか。</p> <p>(2) 藤縄市政の総括は。</p> <p>(3) 出産・子育てなど担当部署では保護者などと連携してよくやっていると思いますが、しかしそれは他の自治体でもやっていることです。市長をはじめ幹部職員の発想の転換がなければ、きわだたせ、魅力あるものにはなりません。いかがですか。</p> <p>(4) 産婦人科医院誘致やサフラン事業の展開はどうなっていますか。</p> <p>(5) 学校給食費の無料化は、取りうる政策の最良のものと考えますがいかがですか。</p>	